

学年	教科等	単元等	活用アプリ
小5	社会	SNSのトラブルについて考える	プレゼンテーションソフト

授業内容 SNSトラブルの事例について、当事者になったつもりでいろいろな立場から考察し、どう行動すればよかったのかを考える

準備：

- ・班活動用ワークシートファイル、個人活動用ワークシートファイルを準備する。
- ・班活動用ワークシートファイルを班の数分コピーして、共同編集できる場所に保存する。
- ・個人活動用ワークシートファイルのスライドを子供の数分コピーして共同編集できる場所に保存する、または課題として子供たちにコピーを配付する。

授業の流れ：

1. 先生が提示資料のトラブル例を提示し、発問「SNSトラブルの事例について考えてみましょう。この例ではどんな人たちがどのように関わって、炎上が起きてしまいましたか？ また炎上してしまうと、それぞれの人にどんな影響があると考えられますか？」について、何人かに答えてもらう。
2. 各自、班活動用ワークシートを開き、「行動した時の気持ちや、その行動の影響」について、**それぞれ炎上に関わった別々の人の視点から考え、班で分担して意見を書き、意見を共有する。**
3. いくつかの班が代表で発表し、全体で意見を共有する。
4. どの人にどんな影響があるかの例を先生が提示資料で説明し、それぞれの人にとって将来にも影響が及ぶ可能性があることを示す。
5. 各自、個人活動用ワークシートを開き、「インターネットやSNSで、加害者にも被害者にもならないためにはどうしたらよいか」について、自分ができることを考えて書き、全体で意見を共有する。
6. **トラブルがあった時の対処法や連絡方法の資料を確認して、何かあった時の対応方法を知る。**

サポータ
おすすめ
ポイント



- ・トラブルの原因や影響について考えることで、自分が当事者だったという想像を促します。
- ・それぞれの当事者が何となくやってしまったことで、取り返しがつかないことが起きることを理解し、**自分の行動が社会に及ぼす影響について理解を促すことができます。**

提示資料：トラブル例

【SNSトラブル】なぜSNSで炎上してしまったのか



班活動用ワークシート

ワークシート1
行動した時の気持ちや、その行動の影響を考えてみよう

だれ（線路に入った人）

どんな気持ちで行動したのか

SNSで炎上してしまった時の気持ち、SNSの炎上によってどんな影響があるか

個人活動用ワークシート

ワークシート（個人）
インターネットやSNSで加害者や、被害者にならないようにできることを考えよう

- ・ニセ情報・顔情報を見分けることができますか？
- ・強い言葉のメッセージを送ろうとした時や、投稿を拡散させようとした時に立ち止めますか？

自分ができることは？